

F **2016 FORMULA 1**
EMIRATES
JAPANESE GRAND PRIX
SUZUKA
07-08-09 OCTOBER

Formula 1[®]



鈴鹿サーキット イベントレポート



公式プログラム

【イベント概要】

- イベント名称：2016 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦
エミレーツ日本グランプリレース
- 併催：ポルシェ カレラ カップ ジャパン 2016 第10戦
スーパー FJドリームカップレース
- 日程：2016年10月7日(金) F1フリー走行/ポルシェフリー走行/
スーパー FJフリー走行
8日(土) F1フリー走行・公式予選/ポルシェ公式予選/
スーパー FJ公式予選
9日(日) F1決勝/ポルシェ決勝/スーパー FJ決勝
- 主催：プロモーター 株式会社モビリティランド
オーガナイザー 鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC)
- 公認：国際自動車連盟 (FIA)
一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 後援：経済産業省/国土交通省/観光庁/三重県/鈴鹿市/
鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所/
一般社団法人日本自動車連盟
- 会場：鈴鹿サーキット国際レーシングコース(4輪用:5.807km)
- 天候・動員：10月7日(金) 曇り 24.0℃ 27,000人
8日(土) 曇り 24.8℃ 46,000人
9日(日) 曇り 21.6℃ 72,000人
※気象状況は各日とも津地方気象台15:00発表
[2015年実績] 9月25日(金) 雨 21.2℃ 30,000人
26日(土) 曇り 25.5℃ 54,000人
27日(日) 晴れ 27.7℃ 81,000人

【メディア概要】

- テレビON AIR：[B S] BSフジ
[ダイジェスト] 10月 9日(日) 24:00~26:00
- [C S] フジテレビNEXT
[フリー走行1回目] 10月 7日(金) 9:55~11:40
[フリー走行2回目] 10月 7日(金) 13:55~15:40
[フリー走行3回目] 10月 8日(土) 11:55~13:10
[公式予選] 10月 8日(土) 14:50~17:00
[前夜祭] 10月 8日(土) 17:30~19:30
[トランプ・ズパレード] 10月 9日(日) 12:30~13:00
[決勝レース] 10月 9日(日) 13:30~16:50
フジテレビONE 10月10日(月) 全セッションを再放送



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

ニコ・ロズベルグが鈴鹿初優勝で今季9勝目達成 メルセデスが3年連続コンストラクターズチャンピオン獲得



好スタートを切ったポールポジションのニコ・ロズベルグがトップで1コーナーへ。後続を引き離しながら磐石の走りを展開、独走で自身初の日本GP優勝を果たし、今季の優勝回数を9に伸ばしました。一方、予選2番手のルイス・ハミルトンはスタートの出遅れを挽回し、35周目に3番手に浮上。2番手を走るマックス・フェルスタッペンとのマッチレースを展開します。息詰まる攻防の末、ハミルトンは残り2周のシケインで追い抜きを仕掛けるもののコースオフ。オーバーテイクはなりません。2位のフェルスタッペンは、鈴鹿では初の表彰台。3位にはハミルトンが入りました。この結果、メルセデスが3年連続3回目のコンストラクターズチャンピオンを獲得。マクラレン・ホンダはフェルナンド・アロンソが16位、ジェンソン・バトンが18位でフィニッシュしました。



決勝結果

優勝	ニコ・ロズベルグ	(GER)	メルセデスAMGペトロナスF1チーム
2位	マックス・フェルスタッペン	(NED)	レッドブル・レーシング
3位	ルイス・ハミルトン	(GBR)	メルセデスAMGペトロナスF1チーム
4位	セバスチャン・ベッテル	(GER)	スクーデリア・フェラーリ
5位	キミ・ライコネン	(FIN)	スクーデリア・フェラーリ
6位	ダニエル・リカルド	(AUS)	レッドブル・レーシング
7位	セルジオ・ペレス	(MEX)	サハラ・フォース・インディアF1チーム
8位	ニコ・ヒュルケンベルグ	(GER)	サハラ・フォース・インディアF1チーム
9位	フェリペ・マッサ	(BRA)	ウィリアムズ・マルティニ・レーシング
10位	バルテリ・ボッタス	(FIN)	ウィリアムズ・マルティニ・レーシング

AUS…オーストラリア BRA…ブラジル FIN…フィンランド GBR…イギリス GER…ドイツ MEX…メキシコ NED…オランダ
※タイヤはピレリのワンメイク

【サポートレースウィナー】

ポルシェ カレラカップ ジャパン 2016 第10戦



近藤 翼

スーパーFJドリームカップレース



角田裕毅

※詳細なレポート・リザルトは以下をご参照ください。

鈴鹿サーキットオフィシャルウェブサイト
<http://www.suzukacircuit.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【プレスリリース】

- 1月19日(火) 開催概要
- 7月 9日(土) 西エリアチケット販売
- 9月 8日(木) F1マシンデモ走行、ドライバートークショー
- 9月15日(木) F1日本GP特別展示開催のご案内
- 9月30日(金) 免税サービス導入

【WEB】

■ バナー広告

- Yahoo!トップ バナー広告 5月30日(月)~6月5日(日)
- 海外バナー広告 4月26日(火)~4月30日(土)
- 6月10日(金)~6月20日(月)
- 8月31日(水)~9月 9日(金)
- Yahoo!バナー広告 8月26日(金)~9月 5日(月)
- 7月10日(日)~7月20日(水)
- 9月20日(火)~9月30日(金)

■ レスポンス内 特設ページ

- 1月20日(水)~



プレスリリース 1月19日(火)



プレスリリース 7月9日(土)



プレスリリース 9月8日(木)



プレスリリース 9月15日(木)



レスポンス内 特設ページ



プレスリリース 9月30日(金)

バナー広告

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

THE 1 AND ONLY

SUZUKA 2016 GRAND PRIX

28回目となる鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。今年は、サーキットが紡ぎ出す数々の感動をお持ち帰りいただける、特別なグランプリとなるよう「THE 1 AND ONLY ファンのために。ファンとともに。」をテーマに開催いたしました。



ストフェル・バンドーン選手のドライブによるマクラーレン Honda MP4/5デモラン。



中嶋一貴選手のドライブによるフェラーリF187デモラン。



東日本大震災、熊本地震被災者支援のためのF1チャリティオークション。全チームからご出展いただきました。



観客の皆さまにチェッカーフラッグを配布、決勝レースを走り抜いたF1ドライバーたちを熱く迎えていただきました。

※写真はイメージ

PICK UP 1

GPスクエアの「Ferrari Formula 1 Exhibition」では、歴代のフェラーリF1に加えてロードカー「La Ferrari」の展示とお子さま対象の搭乗体験、さらにF187のエンジン始動が行われました。



PICK UP 2

GPスクエアのHondaブースでは、Honda RA106とマクラーレンHonda MP4/5およびNSXの展示、さらにマクラーレンHonda MP4/5のエンジン始動も行われました。



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

GPスクエアに設けられた「F1ステージ」や前夜祭へ全チームのドライバーが出演したほか、多くのゲストが登場。トークショーなどで大会を盛り上げていただきました(選手名等は写真左から)。



メルセデスAMGペトロナスF1チーム
ルイス・ハミルトン、ニコ・ロズベルグの各選手。



スクーデリア・フェラーリ
キミ・ライコネン、セバスチャン・ベッテルの各選手。



ウィリアムズ・マルティニ・レーシング
フェリペ・マッサ、バルテリ・ポッタスの各選手。



レッドブル・レーシング
ダニエル・リカルド、マックス・フェルスタッペン
の各選手。コチラレーシングファンクラブの子どもたちと。



サハラ・フォース・インディアF1チーム
セルジオ・ペレス、ニコ・ヒュルケンベルグの各選手。
コチラレーシングファンクラブの子どもたちと。



ルノー・スポール・F1チーム
ケビン・マグヌッセン、ジョリオン・パーマーの各選手。



スクーデリア・トロロッソ
カルロス・サインツJr.、ダニール・クビアトの各選手。



ザウバーF1チーム
マーカス・エリクソン、フェリペ・ナッセの各選手。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



マクラーレン・ホンダ・F1チーム
ジェンソン・バトン選手。



マクラーレン・ホンダ・F1チーム
フェルナンド・アロンソ選手。来季チームメイトとなる
ストフェル・バンドーン選手とともに。



マノー・レーシングMRT
エステバン・オコン、パスカール・ウェーレインの各選手。



ハースF1チーム
エステバン・グティエレス、ロマン・グロージャンの各選手。



FIAレースディレクター/セーフティデレгат/常任
スターチャーリー・ホワイティング氏、セーフティカー
ドライバー ベルント・メイランダー選手のトークショー。



F1にタイヤを供給するピレリのポール・ヘンベリー氏の
トークショー。聞き手はモータースポーツジャーナリスト
小倉茂徳氏。



WEC(世界耐久選手権)、スーパーフォーミュラなどで
活躍する小林可夢偉選手のトークショー。F1経験者の
視点から決勝レースをふりかえっていただきました。



インディカーで活躍する佐藤琢磨選手による決勝後の
プレイバックトークとキッズサイン会(写真)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

PICK UP 3

ゆうえんち内アトラクション「レーシングシアター」前ひろばでは「コチラレーシングのF1ピット」と題して、ファミリーで楽しめるイベントを中心に多彩なプログラムが展開されました。



好きなチームや自分だけのカラーリングでキャップを作っていたいただいた「フォーミュラマシンキャップ手作り教室」。



マシンのイラストへのカラーリングなど自分だけのオリジナルチェッカーフラッグを作っていたいただいた「君だけのチェッカーフラッグ手作り教室」。



F1にまつわるモチーフのフェイスペインティングをお楽しみいただいた「F1フェイスペインティング」。



レーシングスーツを着て、本物のF1マシン（ローLC91）のcockpitを体験いただいた「F1マシン搭乗体験&なりきりフォトスタジオ」。

PICK UP 4

公式予選終了後の10月8日（土）夜。グランドスタンドに多くのお客さまをお迎えして「前夜祭」が開催され、決勝に向けての期待と興奮がヒートアップしました。



グランドスタンドにつめかけた多くのお客さま。



佐藤琢磨選手と中嶋一貴選手、2人のF1経験者によるトークショー。



小林可梦偉選手もF1経験に基づく興味深いトークを展開。



スクーデリア・トロロソのカルロス・サインツJr.、ダニール・クビアト各選手とコチラレーシングファンクラブの子どもたちとのフォトセッション。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

大会前後の10月6日(木)、10日(月・祝)にもイベントを開催。ファンの皆さんに心ゆくまで鈴鹿のF1日本グランプリをお楽しみいただきました。

PICK UP 5 10月6日(木)



翌日から始まる走行を前にした各チームのピットをご見学いただいた「F1ピットウォーク」。



東コースを開放、ご自分の足でグランプリコースを体験いただいた「東コースウォーク」。下見をする選手に会えるビッグチャンスも。



市内7校の小学校が大会前からメールなどでチームと交流し、計461名の児童が招待された「ジュニアピットウォーク」。



抽選で選ばれた幸運な1100名のファンが参加しての「F1ドライバーズサイン会」。

PICK UP 6 10月9日(月・祝) 「F1ファンミーティング」



決勝の表彰写真があしらわれた「ウィナーズカード」をご来場のお客さまに無料配布いたしました。



佐藤琢磨、松下信治選手によるリラックスモードのトークショー。



メインストレートを開放、各チームのカーゴやグリッドの撮影に人気が集まっていました。



小学生以下のお子さま限定で行われた、佐藤琢磨選手、松下信治選手、そして新旧のHonda F1マシンとのスペシャルフォトセッション。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

地元とのコラボレーション1

鈴鹿市および周辺自治体と住民の皆さん、さらに公共交通機関などの企業・諸団体のご理解とご支援のもと開催されている鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ。今年も数多くの盛り上げイベントや受け入れ・おもてなし施策を実施いただき、国内外から訪れるお客さまをあたたく、お迎えいただきました。



キッズピットウォークで各チームと交流する市内小学校を訪問して、F1のことを“予習”していただいた出前授業。講師はレースアナウンサーの辻野ヒロシさんです。
主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



F1を翌週に控えた10月1日(土)に市内ショッピングセンター「イオンモール鈴鹿」で行われた、レーシングドライバー福山英朗選手、レーシングアドバイザー畑川治氏らによる地元視点のトークショー。
主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



10月6日(木)～9日(日)には「F1映画祭」として、ジャッキー・ステewartと映画監督のボランスキーとの交友を描いた「ウィークエンドチャンピオン～モンテカルロ1971～」がイオンモール鈴鹿の「イオンシネマ」で上映されました。
主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



10月1日(土)～9日(日)にイオンモール鈴鹿で行われた、鈴鹿市出身のフォトグラファー熱田護さん撮影作品の写真展。
主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



鈴鹿の玄関口、近鉄白子駅に設けられたインフォメーションデスクで活躍いただいた通訳ボランティアの皆さん。
主管：鈴鹿商工会議所



近鉄白子駅東口の「勝速日神社」では、ファンの皆さんにオリジナル給馬での必勝祈願を行っていただきました。
企画：NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会

PICK UP 7

10月7日(金)には、イオンモール鈴鹿の駐車場を会場に「鈴鹿日本グランプリ地元前夜祭」が開催され、佐藤琢磨選手トークショーやBMX、フリースタイルフットボールのデモンストレーション、スペシャルライブなどで地元の方を中心に盛り上がりいただきました。 主催：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



中勢バイパスの一部を通行止めにして鈴鹿サーキットと近鉄白子駅をシャトルバスでつなぎ、渋滞緩和と快適なアクセスに貢献いただきました。
 主管：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会 環境整備部会



GPスクエアに設置された鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会ブース。地元の名産PRと販売、勝速日神社オリジナル絵馬の販売などが行われました。



GPスクエアに設置された三重県ブース。三重の観光や名産品などをアピールいただきました。



実際のチェッカーフラッグプレゼントやドライバーの出身国の国旗へ書かれた応援メッセージを選手に届ける人気企画が実施された鈴鹿商工会議所 青年部ブース(GPスクエア)。



F1観戦だけでなく地元有名店での食事会、鈴鹿サーキットにほど近い伊奈富神社での宿泊など鈴鹿の魅力を堪能いただいた「鈴鹿F1日本GP観戦会」。
 企画：NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会



鈴鹿市と鈴鹿サーキットの共同企画により、S字コーナー「C席」に設けられた「鈴鹿市民応援席」では、ビッグフラッグを決勝直前に展開。全世界のファンに向けて歓迎の意をアピールしました。

PICK UP 8

F1決勝翌日の10月10日(月・祝)、鈴鹿市立図書館西側駐車場で開催された「ボックスカートグランプリ」。レーシングチームから幼稚園まで多彩なプロフィールのチームが参加動力を持たないオリジナル車両でタイム、デザイン、パフォーマンスを総合的に審査して勝敗を決しました。

主催：鈴鹿商工会議所 青年部



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー 132p 80,000部発行

株式会社アライヘルメット	東京海上日動火災保険株式会社	Emirates
カシオ計算機株式会社	株式会社NIPPO	Heineken
カルソニックカンセイ株式会社	一般社団法人日本自動車連盟	PIRELLI
株式会社JVCケンウッド	日本特殊陶業株式会社	Rebellion Timepieces
ソフトバンク株式会社	ボルシェジャパン株式会社	ROLEX
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	本田技研工業株式会社	

【観戦ガイドご協賛各社】



アサヒ飲料株式会社
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

【サーキットビジョンご出稿社】



本田技研工業株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

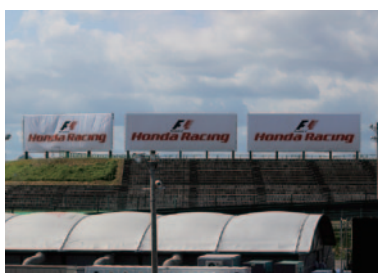
No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PR・販売ブース等 ご出展各社】



タイ観光協会 (PR) 一般社団法人日本自動車連盟 (PR) ハイセンスジャパン株式会社 (PR) Pit FM (PR)	フィリップモリスジャパン株式会社 (PR・販売) 本田技研工業株式会社 (PR) メルセデス・ベンツ日本株式会社 (PR)
--	---

【看板ご掲出】



日本情報産業株式会社 本田技研工業株式会社 株式会社ホンダファイナンス

【プレミアムオークションご協力】



寄付金(売上金)金額: 1,198,000円 寄付先: 日本赤十字社 寄付内容: 熊本地震災害義援金
ご協力チーム(出展順): ※全チームのご協力をいただきました。

メルセデスAMGペトロナスF1チーム スクーデリア・フェラーリ スクーデリア・トロロツ マクラーレン・ホンダ・F1チーム レッドブル・レーシング ウィリアムズ・マルティニ・レーシング	サハラ・フォース・インディアF1チーム ルノー・スポール・F1チーム ハースF1チーム マノー・レーシングMRT ザウパーF1チーム
--	--

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

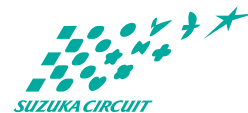
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2016年9月1日現在